

製品名: BET5 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab07536

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:10000

分子量

抗原情報

遺伝子名	TRAPPC1
別名	TRAPPC1; BET5; MUM2; Trafficking protein particle complex subunit 1; BET5 homolog; Multiple myeloma protein 2; MUM-2
遺伝子 ID	58485.0
SwissProt ID	Q9Y5R8
免疫原	抗血清はヒト TRAPPC1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 10-59

背景

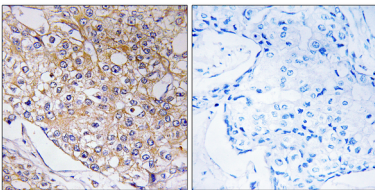
TRAPPC1 (輸送タンパク質粒子複合体 1) ホモサピエンス この遺伝子産物は、小胞体からゴルジ体へのタンパク質の小胞輸送に関与

する。コードされているタンパク質は、多サブユニット輸送タンパク質粒子 (TRAP) 複合体の構成要素である。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2009 年 10 月],機能: 小胞体からゴルジ体への小胞輸送に関与する可能性がある。類似性: TRAPP 小サブユニットファミリーに属する。BET5 サブファミリー。サブユニット: 多サブユニット TRAP (輸送タンパク質粒子) 複合体の一部。 ,

研究分野

-

画像データ



TRAPPC1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。